



東日本大震災・支援対策本部ニュース

—ワイズの心と力を合わせて—

東日本区では3月16日の緊急常任役員会にて「東日本大震災・支援対策本部」を設置し、支援活動を開始いたしました。YMCA 同盟と協働し、西日本区の協力もいただき、被災地が求める支援をタイミング良く行うことを心がけ、機動的に活動しています。現在の活動状況、お願い事項等をお知らせいたします。この支援活動は長期化することが予想されますが、皆さんの心を合わせて持てる力を発揮していきましょう。

1. 緊急支援物資（その1）

ありがとうございました

3月16日に仙台YMCAからの要請に基づき、仙台YMCAの被災者支援活動に緊急に必要な毛布、タオル、食料等の物資の提供を、ワイズドットコムを通じて呼びかけました。



200名を超える全国のワイズ、ユース、YMCA スタッフ、リーダー、リーダーOB/OGが呼び掛けに応じていただき、約

400個の段ボール箱が物資集積場所の東京YMCA 妙高高原ロッジに届き、信越妙高クラブや近隣の方々の仕分け作業を経て20日を第1陣として4回に分けて仙台YMCAに搬送されました。物資は大変役立っているとのこと。

第1陣では併せて、東日本区からの緊急支援金（100万円）および電動自転車3台を仙台YMCAに贈呈いたしました。

物資をご提供いただいた方々、仕分け・搬送をお手伝いいただいた方々、集積場所・搬送車両をご提供いただいた東京YMCAにお礼を申し上げます。

2. 緊急支援物資（その2）

ご協力よろしくお願ひいたします

3月28日に仙台YMCAから第2弾の緊急



支援物資提供の依頼がありました。希望の品は以下のとおりです。ご協力を

よろしくお願ひいたします。

- 長ズボン（男女とも。大きいサイズが不足。程度がよければ使用済み（洗濯済み）でも可）
- 靴下、長袖シャツ、ウインドブレーカ

一(同上)

- 下着・肌着（男女とも。大きいサイズが不足。特にパンツが不足。新品のみ）
- 高齢者用紙おむつ
- 食材（生米は不要。日持ちするもの（野菜を含め）、未開封。缶詰歓迎）
- ごみ袋（大きいサイズ、透明）
- ゴム手袋
- 長靴（24センチから27センチ。程度が良ければ使用済みでも可）
- バケツ（材質は問わない）
- 農業用フォーク、スコップ（宅配便では輸送できません）

<送付先>

以下に直接お送り下さい。

〒980-0822 宮城県仙台市青葉区立町 9-7
仙台YMCA TEL: 022-222-7533

<締め切り>

現在のところ特に設けていません。

<注意事項>

- ・クラブ等でまとめて送られる場合は品目ごとに別の段ボール箱に入れて送っていただくと現地での仕分けの手間が省け助かります。
- ・個人で送られる場合はひとつの段ボール箱に詰め合わせていただいで結構です。
- ・送り状に、内容物の概要と「ワイズ支援物資」と記載して下さい。
- ・宮城県向けの宅配便はコンビニでは受け付けていません（3/28現在）、集荷を依頼するか営業所にお持ち下さい。
- ・宅配便にはサイズ(3辺の合計)、重さの制限があります。例えばヤマト：160センチ、25キロ、佐川：160センチ、30キロ、郵便局（ゆうパック）：170センチ、30キロ
- ・上記のサイズ、重さを超える場合のサービス内容（例えばヤマトの場合は「ヤマト便」（ただし3/28日現在で宮城県向けにはサービス休止中）、複数個数割引制度の有無等、ご利用なさる宅配便事業者によって異なりますので、ご不明な点は直接宅配便事業者にご照会下さい。

詳しくはワイズドットコム 681 および 682 をご参照下さい。

3. 東日本区支援募金のご案内

<使途>

日本 YMCA 同盟と協働して、仙台 YMCA、盛岡 YMCA 等が行う被災者支援活動に用いられます。

<募金期間>

～6月30日(木)(延長もあり得ます)

<送金方法>

【郵便振替】

口座名：ワイズメンズクラブ国際協会
東日本区

口座番号：00110-0-362981

(通常の東日本区の振替用紙をお使
いください。その際に「東日本大震
災」とお書き添え下さい)

【銀行振込】(普通預金)

口座名：ワイズメンズクラブ国際協会
東日本区事務所

口座番号：みずほ銀行・四谷支店
1930936

4. 街頭募金

東日本区支援募金については、例会等でのクラブ内での献金に留まらず、是非街頭募金を行っていただき、広く呼び掛けていただきたいと思っております。既に多くのクラブ、クラブメンバーがクラブでのあるいは地元の YMCA に協力しての街頭募金を実施されています。



街頭募金の予定および、横断幕、献金箱を御入用のクラブはその旨を東日本区事務所または田中支援対策本部統括までご連絡下さい。

5. 海外からの支援

ワイズ国際本部では GAMBARE NIPPON! プロジェクトとして募金キャンペーンを展開しており、3月28日現在で3.5万ドルを超える献金が国際本部に寄せられています。また、ワイズドットコム記事の転載を始め、さまざまな情報がウェブサイトに掲載されています。

<国際本部ウェブサイトの東日本大震災関連コーナー>

<http://ysmen.org/index.php?id=708>

また、海外から既に東日本区が受領した献金は以下のとおりです。

アジア地域自然災害緊急基金から：1万ドル

南東アジア区大会席上献金：81,000円

国際本部から：3,000ドル

台湾区から：100万円

6. 仙台 YMCA の被災地支援の取り組み

被災地域内の各 YMCA では被災者支援の具体的な取り組みを始められていますが、仙台 YMCA では仙台市と協調して「仙台 YMCA ボランティア支援センター」を開設し、また宮城県沿岸地域の七ヶ浜町、東松島市での被災者支援活動を開始しています。これらの活動には私たちの支援物資、募金が活用されます。具体的な活動状況については以下のウェブサイトをご覧ください。また、東日本区のウェブサイトからリンクされています。

https://sites.google.com/a/sendai-ymca.org/volunteer_support/home

<理事メッセージ>

2011年3月14日

東日本区の皆さまへ

東日本区理事松田俊彦

東日本大地震については途方もない災禍をもたらし、また、余震や原発の動向が心配され、さらに、関東地方においても長期にわたる計画停電により生活に大きな影響が生じています。

まずは、犠牲となられた方々に深く哀悼の意を捧げ、被災者の皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。

幸い、被災地域のワイズメンには大きな被害が出ていないことに安堵していますが、通信網の途絶により、まだ連絡がとれていない方がいらっしゃいます。どうかご無事であっていただきたいと願っています。

この危機的状況において、ワイズメンの皆さまには力を合わせ、それぞれが出来うることを行動につなげていただきたくお願い申し上げます。まさにワイズの真価が発揮されるべきときと思っております。東日本区としては日本 YMCA 同盟と協調し募金等の支援活動を行ってまいりますし、また、それぞれのクラブ、部での支援活動について最大限のご協力をいたします。

海外や西日本区からも多くの励ましの言葉をいただいていることを申し添え、重ねて安否不明の方々の無事を祈り、ひとことのメッセージといたします。

(このメッセージは3月14日にワイズドットコム603にて発信されました。)

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区

東日本大震災・支援対策本部

本部長：松田理事

本部統括：田中書記

メンバー：河合次期理事、原直前理事、

佐藤会計、小原地域奉仕事業委員長、

鈴木事務所長、林事務所副所長、

清水元理事

がんばれ日本 がんばるワイズ